

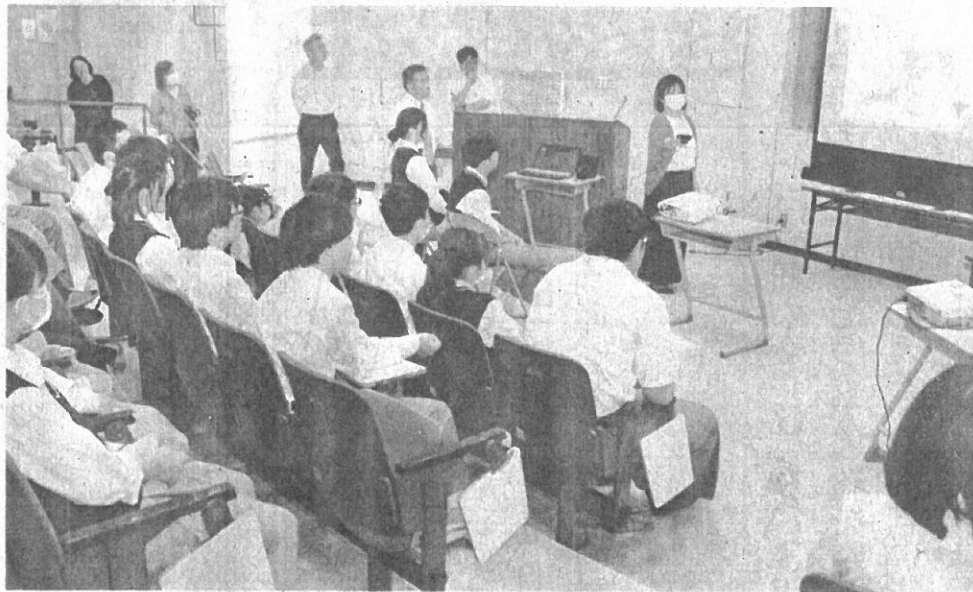
大波小波

タイの生徒と交流

鹿児島市東坂元3丁目の鹿児島東高校の1年生30人余りが5月28日、姉妹校盟約を結ぶタイ・バンコク市のシーカン学校の同世代の生徒とオンライン交流した

写真。日本のアニメキャラクターや、タイ料理の名前を当てるクイズを日本語やタイ語を使って出し合い親交を深めた。

鹿児島東高校は25年以上前から中国、韓国、タイの高校生らと交流を続けている。日本語学科があるシーカン学校とは昨年8月姉妹校となり今回、1年2組がクラス単位の合同授業に臨んだ。今後、学年、全校規模の交流に広げる。



国際交流活動が初めてという黒崎蓮さん(15)は「日本の漫画のことを詳しく知っていて驚いた。次はタイで流行していることなどを尋ねてみたい」。岩川透校長は「活動を進め、近いうちに生徒の相互訪問につなげたい」と話した。